

まったくの天幕生活

2004年から始めたblog。古代史がらみのHP「蝦夷を訪ねて」も立ち上げてしまった。そこで、このblogをインドア系のblogに、HP「蝦夷を訪ねて」をアウトドア、土地の由来、地域関連にテーマを分けた。

[新着記事](#)
[カテゴリー](#)
[コメント](#)
[リンク](#)
[蝦夷を訪ねて](#)
[HOME](#)

ブログ内検索

 検索

プロフィール



HN:

どら部屋のどら

HP:

蝦夷を訪ねて

性別:

男性

趣味:

最近キャンプやってないなあ

自己紹介:

2005年以前はキャンプにベッタリでしたが、

山歩きにハマった2006年。

森をあるき、山小屋で休み、山頂からの写真をとる。

時々、トホホ登山をしたりもする
(←命がけデス)

後白鬚山（ウシロシラヒゲサン）をピストン

先日、山で落とした水筒を拾うのと、山メシを食べに定義経由で後白ヒゲ山に行く。

[前回の総括](#)の登りの際は登山道を見失い、作業道・伐採地・小さな尾根をウロウロ、藪こぎをしつつ、本来の登山口に到着した。

前回通りの作業道を、周りに気を配りながら進むと、人が何度も歩いた踏み跡が作業道から二股に分かれている。

ここはバス。



少し進むと、ちょっとした踏み跡があったので周りを見ると、朽ち果てた標識があった。

何とか「定義に至」「船形山に至」「～道入口」の3つが読み取れた。

何十年前の標識だろうか。やっと見つけた登山道と標識。

遺跡ではないが、この発見はちょっとした感動だ。

この標識は生木に打ち付けただけらしく、上部には枝が生えている。

これじゃあ、ちょっと気が付かない。

この登山道も藪だらけだが、何となく道がわかる。

かと思ったら、踏み跡が消え藪だらけだ。

思い切って藪を突っ切ると踏み跡らしき道があった。

さっきバスした踏み跡だろう。

この踏み跡は信じられそうだ。

20分ほど進むと、旧登山道らしくなってきて、前回の突き当たった道に到着。

ここから、旧登山道を外れ、伐採地に向かえば、もしかしたら水筒が見つかるかもしれない。

朝の早い時間に水筒回収という宿題を片づけておけば、もやもや感がなくなる。

思い切って、前回の迷い道を歩き、藪漕ぎをしたが見つからない。

とりあえず諦めて、下山時にまた歩いてみよう。

カレンダー

最新CM

えみしを訪ねて

カテゴリー

リンク

アーカイブ

【趣味いろいろ】

•ガーデニング

山→緑→庭→ガーデニングと園芸・造園（？）も趣味になりつつ。

多肉植物にも手を出しあはじめました。

カテゴリにガーデニングあります。

◎mixiにはまってル！？

•古代東北地方にいた民族「蝦夷（エミシ）」

小説「火炎」を読んで以来、岩手県の地元の所縁の地を訪ねます。

アクセス解析

カウンター



先日の雪も笹薮の影に残るばかりで、冬枯れした木々の間から見える泉ヶ岳、北泉ヶ岳が美しく見える。
いい朝の散歩道だ。



雪の降った後の上空沢。
前回より水は大目。この沢も葉が落ちたので明るい日差しが降り注ぐ、素敵な休憩場所だ。



上空沢からの急登は、荷物が少ないせいか登り易い。
急登を登りきった山頂手前はいつも以上に、雪のせいか水たまりも深い。

シューズもすっかりどろどろになり、靴下もぐちゃぐちゃいっている。
この降雪後の悪路は考えていなかった。
うっかりしていた。
こういう日、後白ヒゲ山は長靴がベストか。

登山道は雪があるが、山頂のスペースは乾いているので休憩にはバッチリだ。
すっかり濡れた靴下をしぼり、乾かす。
素足はさすがに寒いので、予備に持ってきたフリースで包みこむと結構ぬくい。
今日の山メシはラーメン、揚げ物がのつかった小さめの弁当。
そしてこの寒い時期だがビールだ。
さっきの急登で汗をかいた分、山頂のビールは旨い！
350mLでは足りない感じ。



下山は初めて歩く横川コースだったが尾根道の突端から見る景色がいい。
柔らかい日に照らされた北泉ヶ岳と泉ヶ岳が仲良く座っている。



このコースもまた、悪路に靴を濡らしながら、雪に足を滑らせつつ横川コースを下りる。
コースタイム55分(2km)を90分かけて下山し、登山口に到着。

この登山口からさらに4km地点まで林道を歩く。
さて、ここから廃道だ。
登りで見つからなかった水筒を今度こそ見つけてやる。

意気込んで記憶の伐採地をウロウロ歩くが見つからなかった。
尚且つ、今回は汗拭きタオルを落としてきた。
なんともトホホである。



2つ目の登山口近くの夕暮れ。
秋の日も落ちて昼間の青空も群青色に変わり、晩秋のさみしさを漂わせている。
車到着 16:30。

拍手する [0回]

PR

2009/11/30 (Mon) 山歩き Comment(0) ▲TOP

<< プチ家出その1 [HOME](#) 外めし旨し>>

COMMENT

NAME

TITLE

MAIL (非公開)

URL

EMOJI



COMMENT

メッセージをどうぞ

PASS (コメント編集に必須です)

SECRET

管理人のみ閲覧できます

送信

Copyright © -- まつたりの天幕生活 -- All Rights Reserved

Design by CriCri / Photo by Geralt / powered by NINJA TOOLS / 忍者ブログ / [PR]